

令和7年度 第1回 災害対策委員会ミーティング
議事録

日時：2025年11月6日（木）

18：00～20：00

場所：秋田大学医学部附属病院 管理棟会議室

参加者：秋田腎不全研究会 災害対策委員

齋藤 満

公益社団法人 秋田県臨床工学技士会 災害対策委員会

小林浩悦、駒ヶ嶺 健、金 辰徳、酒樹 勤、平塚広樹、藤谷文一郎

JCHO 秋田病院 看護師

岩庭遥香

中通総合病院 看護師

鎌田早織

議題

㊦ 2025年「秋田県透析施設災害ネットワーク災害シミュレーション」について（資料-1）

>シミュレーション概要

>シミュレーション結果

小林より資料に沿い災害シミュレーション概要、結果について報告あり。

>課題

①メーリングリストについて

参加されなかった施設への聞き取りから、業務対応により参加できない、失念、当日担当者不在、案内未確認の他、メーリングリストのシステムエラー（スパムとして処理される）と思われる事象が複数あり。

○参加に積極的ではない施設もある。

○医会の訓練にも参加して慣れてもらいたい。

○形骸化のリスクもあるが、慣れてもらう事も大事。シミュレーションは年1回必要。

○システムエラーと思われる事案について、あらためて送信テスト実施中。

アドレス・担当者変更後の連絡なし、メールを見ていない、PC不調、登録者以外がメールチェックし確認せず削除、などの事例あり。

あらためて登録者変更時の連絡先についてメールで周知する。（実施する）

システムエラーそのものについては原因究明困難。

②受け入れ施設決定までの時間、患者受け入れ施設決定について

受け入れ施設決定までの時間を短縮できないか、受け入れ先の分配まで地域別本部でできないか、との意見をいただいていた。

○シミュレーションのため一度送信したらその後確認せず、受け入れ要請まで確認していない。

○PCの設置場所により、頻回に対応できない施設もある。

○一人でアドレスを複数登録できるのを知らない人もいるので、通知し複数個所に対応できるようにしてもらう。(実施する)

③その他

○複数の連絡手段として、衛星電話のテストも今後検討必要。

○県を跨いだ患者移送などの対応について検討必要。透析医会の掲示板の利用促進、他県との連携についても検討必要。

○マニュアルの V-4) [被災施設の対処]について、フローチャート化して分かりやすくする。(実施する)

○ネットワーク送信テストの際に確認コメント等を入れてもらう。

○担当者変更の際の担当者間での引継ぎ、ネットワークへの変更申請などについて、案内を郵送する。(郵送料は協力金を使う)(実施する)

④ マニュアル改訂(第4版)について

> マニュアルの見直し

○現在の第3版は令和4年に改訂されたものなので、この度改訂を進める。

> 改訂箇所について

○マニュアルの V-4) [被災施設の対処]について、フローチャート化して分かりやすくする。(実施する)

○患者割り振りについては、今後検討を進める。

患者の状態、住居、等により、地域別本部や事務局で決めるのは困難。

施設同士で詰めるのが現状では現実的か。

大まかな条件で要請を入れるか、地域別本部から人数の割り振りのみ行うか。

○メーリングリストに反映されていない場合、他施設に代理入力を依頼する。

○上記を盛り込んだフローチャートを作成し、委員で検討する。(実施する)

○LINEの使用は個人情報漏えいの恐れもあり、やはり難しいと思われる。

○情報伝達について、各地域で複数手段を検討してもらう。

④ 患者カードについて

○フォーマット自体を統一するのは困難なので、透析条件について統一する。

○統一した条件で患者カードを各施設に作成してもらい、患者に携帯してもらう。

○駒ヶ嶺さんより、大館市立病院の患者カード提供あり。

こちらの条件を参考に、委員で条件を検討する。(実施する)

○条件が決定したら災害ネットワークより各施設に推奨として作成をお願いする。(実施する)

○県腎協にも通知し、患者カード作成について県腎協からも各施設に要望してもらう。

☉ 東北腎不全研究会の災害対策・危機管理 WG 新設にともなう委員の選出について
平塚委員より説明あり。

○東北腎不全研究会で WG を新設し、様々な課題に対応する。各県より 2-3 名 (4-5 名) 選出。

○業務は東北腎研プログラム作成、県跨ぎの協力、J-HAT との連携、他。会議は web ペースか、学会当日の参加が必要か、など学会に実際の業務について確認必要。

○人選は通常業務に WG 業務が増えてもあまり負担のない方で、実働できる方 (30-40 代を中心に構成した方がよいのでは)

○ONs は勤務調整が大変。

○人選は今後も進めていく。

☉ その他

> 透析セミナー特別講演報告

○技士会透析セミナーで、胆沢病院の忠地先生に D-MAT 活動の経験についてご講演いただいた。

> 秋田腎研発表演題

○今回の災害シミュレーションについて、小林が秋田腎研で報告する。

スライドができれば共有する。

> 行政・患者・医療者三者懇談会について

○年明け以降に開催予定。

○当方からは災害シミュレーション等の活動報告をする。

○テーマ募集。「患者搬送の手順について」「避難所での内服薬について」「避難所での食事について」「県を跨いだ患者の対応について」その他、随時募集します。齋藤先生か小林まで。

> メーリングリストに岩庭さん、鎌田さんをオブザーバーとして登録する。

> 災害時、遠方より通院している患者の対応、雪害の情報など委員より積極的にメーリングリストに情報送信する。